

南砺市南山見地区社会福祉協議会

福祉のかけ橋

平成30年11月号 第69号



八乙女サロン会館開所の感慨

南山見地区社会福祉協議会 会長 松井 泰範

「人生も物も使い切る」

これは、去る九月十五日亡くなられた樹木希林さんが、生前「生きるテーマ」としておられた言葉です。

一時は取り壊しの話も出ていた子どもたちのための旧南山見保育園が、このたび八乙女サロン会館として、高齢者をはじめとした地域の皆様のための施設に生まれ変わり、もう一度お役に立つことになりました。私も高齢者も仕事や子育ての大役を果たして、「余生」と言われる今を生きています。しかし、今日まで育んでくれた故郷に、ほんのささやかかも知れませんが、まわりに笑顔と安らぎをもたらすサロン活動を通じて、もうひと働きお役に立てればと願っています。「役割を果たして終えたい」と言っていた希林さんの言葉が、思いおこされます。



八乙女サロン会館



待ちに待った八乙女サロンの開所

南山見地区社会福祉協議会 副会長 篠原 正三

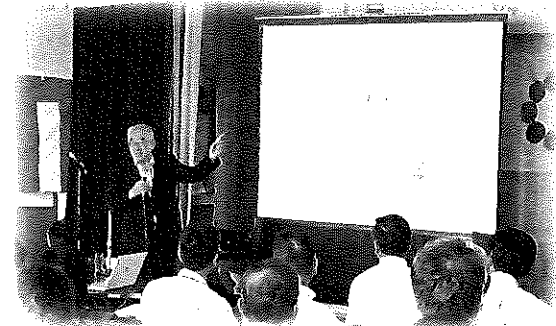
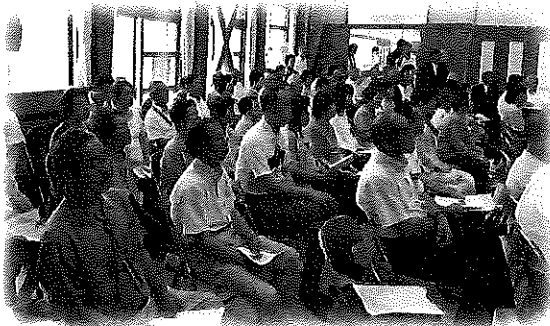
旧南山見保育園を高齢者サロンと地域福祉の拠点として活用したいとの地区の声の高まりに、丸三年をかけて八乙女サロン会館の開所となりました。

八月四日(土)九時半より開所式を行い、松井地区社会福祉協議会会長がいさつと経過報告を致しました。

南山見公民館の休館日である月曜日を活用して月曜サロンを運営し、週ごとの活動内容を報告しました。活動の拠点として旧南山見保育園前では、朝市を開催してきました。受け入れ体制を整えて、憩いの場・やすらぎの場として幅広く活動していくと決意表明し、続いて、自治振興会の碓井好彦会長は地区の福祉活動の取り組み継続発展こそが新たな一ページに加わるとあいさつされました。来賓の南砺市長田中幹夫氏、南砺市議会議員長才川昌一氏の祝辞を頂き、他多数のご来賓各位をお迎えして取り行いました。また、地区参加者も百十二名来所され、開所のお祝いをいただきました。

記念講演では、富山短期大学学長宮田伸朗氏の「地域で共に生きる」と題して福祉の歩みに始まり、ことわざクイズを取り入れ、少子高齢化社会や介護問題・地域の底力・小規模多機能自治など分かりやすく講演いただきました。

午後からは、新しい八乙女サロン会館で初めてのサロン会(茶話会)を行いました。





敬老の集い

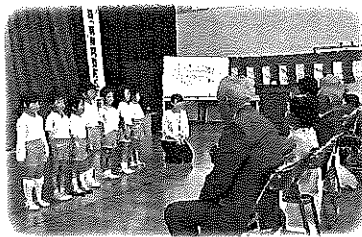
九月十六日(日)午後二時から七十五歳以上の方(対象者二百名出席者八十一名)を招待し、第二十六回南山見地区敬老の集いを開催しました。式典では今年米寿を迎えられた七名の内、出席された五名の方へ南砺市長(代理 包括支援センター長松田氏)からお祝い状が贈呈され、来賓の方々より祝辞を頂きました。

浄教寺住職・高瀬顕正師の「南無阿彌陀仏の花畑」と題した講演では巧みなお話におおいに笑い面白く聞き入り、アトラクションでは、にじいろ保育園年中・年長児の遊戯・萌黄会の踊り等鑑賞してもらいました。

当日は、あの夏の暑さがぶり返したような強い日差しで、会場には扇風機も回り猛暑の日の記憶がよみがえりました。しかし、暑さにめげず楽しく和やかなひと時を過ごしていただきました。

皆様には来年も又お会いできるようご祈念し、前日・当日協力頂きました各位のご尽力に感謝いたします。

(T・I)



ハニエラフェスティバル

毎年恒例のハニエラフェスティバルが八月十五日に行われました。あいにくの天候の為、体育館で行なうことになりました。

私たち地区社会福祉協議会は、「ところてん」と「冷やしコーヒー」を売ることにしました。百円券を利用できる価格に設定し、めずらしさもあつてか、用意した分も時間内に完売となりました。「おいしかった」と何杯もおかわりをした方もおられてうれしかったです。

ご来場の皆様には、ご利用いただきありがとうございます。これからも、社協にご協力をよろしく願っています。

(E・M)



南砺市南山見地区社会福祉協議会
平成 30 年度 構 成 員 名 簿

任期 H30.4.1 ~ H31. 3.31

Table listing members of the Nanto City Nanyami District Social Welfare Association. Roles include Chairman, Vice Chairman, Executive Director, Secretary, and various committee members. Names and titles are listed in two columns.

平成 30 年度 収 支 予 算 書

Income Statement Table (収入の部). Columns: Category (科目), This Year Budget (本年度予算額), Summary (摘要). Total budget: 1,856,000 Yen.

Expenditure Statement Table (支出の部). Columns: Category (科目), This Year Budget (本年度予算額), Summary (摘要). Total budget: 1,856,000 Yen.

平成 30 年度 事業 明 細 書

(単位 円)

Detailed Activity Statement Table (福祉事業内訳). Columns: Activity Name (福祉事業内訳), This Year Budget (本年度予算), Summary (摘要). Total budget: 1,720,000 Yen.

ハ乙女サロンのとりくみ

取り組み内容を工夫し、地域の元気づくりの拠点となるよう努めています。皆様のご意見をいただき、少しずつでも、より良いハ乙女サロンにしていきたいと思ひます。(K・U)

第1月曜日 …おもにゲームの日

7月2日
ドーム菊作りにチャレンジしました。



第2月曜日 …おもに会食会

5月14日
前日つんだ山菜を天プラにしておいしくいただきました。



プレミアムサロン

…おもに第2月曜日
後期高齢者の手厚いサロン！健康相談・血圧測定・健康体操・食改伝達講習会・健康教養講座

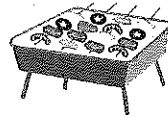


第3月曜日 …おもにカルチャー教室

4月16日
中盛カルチャー教室
大判ハンカチで、便利でかわいい巾着を作りました。



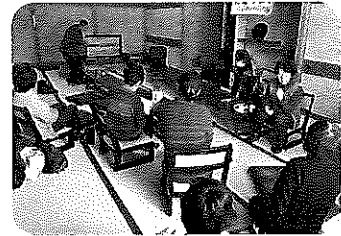
8月20日
納涼バーベキュー
農村公園にてたっぶりのお肉、お野菜、お魚も炭火で焼いておいしくいただきました。



第4月曜日



…おもにカラオケの日
歌ってすっきり、語って和やか。みんなの音が合さり、コーラス気分です。



ケアネット活動研修会

六月二十日、南砺市社会福祉協議会より地域福祉課福祉係の小谷さん、濱元さんを迎え「ケアネット活動の目的と意義」の研修会を開催しました。

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる社会をめざして、活動を進めるチーム分けも行なわれていま

す。
民生委員、地域福祉推進員、ボランティアグループ長の方々と、自分達の担当地域に、地域ぐるみの支援として、子どもから高齢者まで支援を必要としている方や、気になる方はいないのか、またその方々と、どのように関わることができるとか対応の仕方を話し合いました。

途中で問題が話題され、南砺市の人口は、合併時より七七〇〇人減少しているが核家族・親子別世帯で世帯数が増えました。また、日本人の平均寿命は男性八〇・九八歳、女性八七・一四歳と七十年前の平均寿命五十歳から大幅に寿命が延び、高齢化が実証されていることです。

課題として、「お互いさまによる支えあい意識」を広め、地域での支えあいの必要性が重要と認識された研修会でした。

(K・K)

南砺市南山見地区社会福祉協議会 平成30年度 事業経過及び計画

平成30年4月～平成31年3月

年月	事業内容
4月21日	定期総会
6月11日	第1回プレミアムサロンと高齢者学級合同学習会
6月20日	ケアネット活動推進研修会
6月23日	理事会
7月 9日	第2回プレミアムサロン
7月22日	ボランティアもう1人運動
8月 4日	八乙女サロン会館開所式
8月15日	八乙女フェスティバルに参加
8月23日	理事会
9月16日	敬老の集い
9月21日	交通安全街頭キャンペーン協力
9月24日	関市社会福祉協議会旭ヶ丘支部と交流懇談会
10月 6日	第3回南砺社協まつり
10月 8日	第3回プレミアムサロン
11月	広報「福祉のかけ橋」69号発行
11月 5日	第4回プレミアムサロン
11月11日	南山見地区文化祭 活動報告
11月	役員研修会
12月 8日	歳末見舞い(75才以上の一人暮らし高齢者と80才以上の高齢者)
平成31年 1月 4日	新年の集い
1月	役員研修会及び新年会
2月	第5回プレミアムサロン
2月	友愛訪問 花鉢贈呈(75歳以上の一人暮らしの方)
2月	在宅介護者訪問支援
3月	広報「福祉のかけ橋」70号発行
3月	役員会(年度末決算見込み、新年度事業予算等)
1年を通じて 毎週月曜日八乙女サロンを開催	

編集後記

今年度も想定外な出来事が日本各地でありました。集中豪雨による土砂崩れ、連続猛害に大地震の土砂崩れ、連続の超大型台風による暴風や高潮。これらの被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。この地区の有難みを感じる今日この頃です。

(K・Y)

『ボランティアもう一人運動』

七月二十二日、旧南山見保育園に於いて、「ボランティアもう一人運動」を行いました。昨年は、マーシ園にて畳干しや清掃を通して交流を図りましたが、今年度は旧保育園が地区社協で管理運営できる事となった為、地区社協関係で八乙女サロン会館開所に向けて、室内床清掃をはじめ、窓ガラス拭きや屋外周辺の掃除・除草を行いました。



参加された皆さんは、これからは間借りではなく、マイホームが出来る喜びと希望、そして、将来の夢を抱きつつ精力的に汗を流しました。これからも、この八乙女サロン会館がこの地域の福祉の拠り所として発展して行く事を願いながら……。

(Y・T)

高齢者学級との合同学習会

六月十一日南山見公民館において、合同学習会が開催されました。立山カルデラ砂防博物館 菊川茂氏の「高清水断層と法林寺断層について」講演がありました。災害の無い地区と安心していますが、この地区に活断層が通っているとのことです。日頃の防災の心がけを再認識しました。

(T・I)



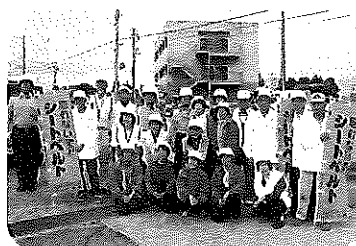
『ブルーベリーの収穫』

秋の全国交通安全運動が始まり、九月二十一日十時より、とнами野農協井波農機センター前で街頭活動を行いました。南砺警察署員の指導のもと、交通安全協会メンバー、地区社協・ボランティアグループら、二十名ほどが参加し、「事故防止のために必ずシートベルトをしてほしい」との思いを込めて、ボランティア手作りのマスケット・ファーム八乙女の美味しい新米・そして啓発チラシと一緒にドライバーに手渡しました。

手渡すとき「シートベルト新米け」と安全運転を呼びかけました。「マスケット、わあきれいいお米、ありがたいわ!!」と感謝の言葉を

もらい、とても良い事をした様に感じました。最近の交通事故で、ひき逃げの重大事故が南砺市でもありました。自分の家から発進する時も必ず確認して安全運転に心がけましょう。

(K・N)



発行所	富山県南砺市川原崎十五 八乙女サロン会館内
発行	平成三十年十一月
号数	第六十九号
発行所	南砺市南山見地区社会福祉協議会

◎読んだら綴りましょう